

Admission Policy

京都ノートルダム女子大学 入学者受け入れ方針 (アドミッション・ポリシー)

④ 思考・解決力

【期待する能力】

英語という言語・英語圏の文化・社会に関するさまざまな課題について関心があり、それらを解決・探究するための情報収集力を一定レベル習得している。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、学力試験、レポート

⑤ 共生・協働する力

【期待する能力】

高校卒業程度の英語力を持ち、読む、書く、話す、聞く、の英語における4分野の向上に努めることができる。

【選考方法】

面接、調査書、学力試験、資格検定

⑥ 創造・発信力

【期待する能力】

英語という言語・英語圏の文化・社会に関するさまざまな課題について関心があり、それらを解決・探究するための情報収集力を一定レベル習得している。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、学力試験、レポート

【入学までに求める学習経験】

国語、英語の学習を通じ、読む、書く、話す、聞くといった言語4技能の学習と実践をしっかり積むとともに、対人場面、社会場面でのコミュニケーション力を磨くことが重要です。また、社会の学習を通じ、現代社会や世界の歴史・文化についても興味関心を育んでください。さらに、理系の科目などについても積極的に学び、説明力や論理力を養うことも重要です。

⑤ 共生・協働する力

【期待する能力】

他者との基本的なコミュニケーション力があり、他者と共生・協働して、社会への貢献を行うことに関心がある。

【選考方法】

調査書、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、レポート、面接

⑥ 創造・発信力

【期待する能力】

世界や日本の文化・言語に関連して、ユニークな発想による企画や研究・制作を行い、社会に発信することに関心がある。

【選考方法】

調査書、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、資格検定、レポート、面接

【入学までに求める学習経験】

高等学校における外国語、国語、公民、地理歴史の必修科目の内容を確実に修得しておいてください。また情報、芸術関係の科目についても、強い関心のある人は、実習・鑑賞・実技などを通じて、知識や能力を高めておくことが望まれます。漢字検定2級、日本語検定3級など、国語に関する資格取得への取り組みも期待します。その他にも、各自が関心を持っている領域について学習し、英検などの外国語検定、京都・観光文化検定などの各種検定にも挑戦してください。

* 国際言語文化学部 | 国際日本文化学科

国際日本文化学科では、「世界の諸文化と日本の文化への理解」「言語運用能力と情報活用能力」「他者への深い共感力に根差したコミュニケーション能力」を持つ創造性豊かな女性を育成することを目指しています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

① 自分を育てる力

【期待する能力】

世界の諸国・地域や日本の文化・言語について学ぶ意欲があり、他者とのコミュニケーションや社会との関わりの中で、自己の人格を高めることに興味・関心があり、努力しようとしている。

【選考方法】

自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート、面接

② 知識・理解力

【期待する能力】

世界の諸国・地域や日本、およびその文化や言語について関心を持ち、高等学校卒業程度の教科書記載内容の知識を持っている。

【選考方法】

調査書、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、資格検定、学力試験、レポート、面接

③ 言語力

【期待する能力】

高等学校卒業程度の国語力を持ち、書き言葉、話し言葉の両面でコミュニケーション力に磨きをかけることに関心を持っている。

【選考方法】

調査書、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、資格検定、学力試験、レポート、面接

④ 思考・解決力

【期待する能力】

世界の諸国・地域や日本の文化・言語に関するさまざまな課題について関心があり、それらを解決・探究するための文献調査や情報検索の方法について、ある程度習得している。

【選考方法】

調査書、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、資格検定、学力試験、レポート、面接

* 現代人間学部 | 心理学科

心理学科においては、「人間行動を客観的に深く分析できる人材の養成」と「家庭や社会のすべての場で心を理解し、人と関わるための対応ができる人材の養成」を目指しています。具体的には、次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

① 自分を育てる力

【期待する能力】

豊かな人間性、および、自己成長への意欲と他者の理解や奉仕の精神を備えている。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書

② 知識・理解力

【期待する能力】

心理学およびその関連領域について知識や技能を習得し、科学的分析と深い人間理解に基づいて、現代社会の要請に応じた実践的問題解決能力や産業界で活躍できる力を身につけたいと考えている。

【選考方法】

調査書、学力試験、レポート

③ 言語力

【期待する能力】

さまざまな文化背景をもつ人々や社会に対して、純粋な関心と偏見なく理解する姿勢を持ち、母語や外国語によるコミュニケーションを通じた心の理解への意欲を持っている。

【選考方法】

調査書、資格検定、学力試験、レポート、面接

④ 思考・解決力

【期待する能力】

人間の思考や行動、人間関係や社会構造に興味を持ち、心理学への学習意欲や問題探求心に優れ、様々な問題や事象について論理的に考え、解決策を追求することに熱意がある。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、学力試験、レポート、調査書

⑤ 共生・協働する力

【期待する能力】

人の個性を理解・尊重し、ともに成長しともに生活する姿勢を備え、現代社会に生きる人々が抱える心理的諸問題の解決と支援に貢献したいと考えている。

【選考方法】

自己記入書（志望理由書、自己アピール）、面接、調査書

⑥ 創造・発信力

【期待する能力】

心理学の学びを通して、現代社会における諸問題について、新たな発想での気づきや提案をしていく意欲がある。

【選考方法】

面接、調査書、学力試験、レポート

【入学までに求める学習経験】

国語や英語の学習を通して、読む・書く・話す・聞くといった経験を積み、説明力やコミュニケーション力をつけることが必要です。そして、社会（地理歴史・公民）の学習を通して、現代社会や身の周りの出来事に関心と問題意識を持ち、課外活動などを通して、その解決方法を考えたり実行することが望めます。また、基礎的な数学（数学Ⅰ）や理科での学びを通して、物事を客観的に捉える力も必要です。

* 現代人間学部 | こども教育学科

こども教育学科では、保育・教育の分野でこどもに寄り添い、かつ、先進的な保育・教育のできる人材を養成することを目標としています。具体的には、次のような学生の入学を期待します。

【入学者に求める能力】

① 自分を育てる力

【期待する能力】

教育や保育に携わる人間として、社会に貢献できるよう関連する知識や技能を習得するのみならず、良好な人間関係を築こうとする。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書

② 知識・理解力

【期待する能力】

入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、多くの学問や人間と関わり、積極的に他者を理解したいと考えている。

【選考方法】

学力試験、調査書、レポート

③ 言語力

【期待する能力】

学んだ知識や技術を用い、一人ひとりの言語力の相違に気づき、一人ひとりの個性に応じた対応をしようとする。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート、資格検定、学力試験

④ 思考・解決力

【期待する能力】

自分の考えだけでなく、人の考えを聞き、また深く考え、問題があっても解決しようとする力がある。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、レポート、調査書、学力試験

⑤ 共生・協働する力

【期待する能力】

学習活動に参加し、共生し協働しながら困難に立ち向かうことで何かを成し遂げようとする。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書

⑥ 創造・発信力

【期待する能力】

様々な想像をし、意見を交換することで、更に想像力を発揮し、自分の考えを発信したいと考えている。

【選考方法】

面接、レポート、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書

【入学までに求める学習経験】

高校卒業時までに必要とされる基礎的な学力を身につけているとともに、こどもの健全な発達を支援できるように、保育や教育に関するさまざまな問題に興味・関心を持つことが期待されます。また、自分の考えや意図を相手に分かりやすく伝えたり、相手の意図を適切に理解できるよう、たくさんの人と関わる経験をするとともに、他者と協力しながら課題を見つたり、問題解決するといった経験をしていることも期待されます。

* 現代人間学部 | 生活環境学科

生活環境学科では、揺れ動く社会のもとでより良い生活創造や生活支援の場面で活躍する人材を養成することを目標としています。具体的には次のような学生を受け入れます。

【入学者に求める能力】

① 自分を育てる力

【期待する能力】

社会に貢献できるよう自分を高めたいと考え、自分の生活や人生を主体的に築いていく意欲をもっている。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート

② 知識・理解力

【期待する能力】

入学後の就学に必要な基礎学力としての知識や理解力を有するとともに、家族や個人の暮らしに必要な衣食住、家族・生活経営、福祉について、自ら積極的に学び知識を身につけたいと考えている。

【選考方法】

学力試験、レポート、調査書

③ 言語力

【期待する能力】

学んだ知識や技術を用い、言語を介して積極的に他者と関わるといことに関心がある。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート

④ 思考・解決力

【期待する能力】

身近な生活環境に関心を持ち、生活をより良くするために、身につけた知識や技能を役立てる力を養いたいと考えている。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート

⑤ 共生・協働する力

【期待する能力】

周りと協力しながら、相手の立場に立って物事を考えようと努力し、行動したいと考えている。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート

⑥ 創造・発信力

【期待する能力】

より良い生活の創造に関わり、自分の考えを発信したいと考えている。

【選考方法】

面接、自己記入書（志望理由書、自己アピール）、調査書、レポート

【入学までに求める学習経験】

人間の生活に関する幅広い内容の教科・科目に関心を持って取り組んでおくことはもちろんですが、「総合的な探究の時間」や「学校家庭クラブ活動」、あるいはボランティアなどを含む課外活動は、人間や生活に関する問題・課題への興味・関心を高め、個性豊かな人間性の基礎となるものです。こうした実践的な活動体験は本学科での学びに大いに役立ちますので、なるべく多くの課外活動や実践的な活動の体験をするように努力してください。